



共慈会便り

社会福祉法人
共慈会
〒134-0085
江戸川区
南葛西7-2-3

令和3年度 評議員会にて全議案成立

次世代へつなぐ新理事長が誕生しました！



コロナ禍ですが、緊急事態宣言が解除された6月21日、第3回定時評議員会が開催されました。昨年は書面議決して、今年度は役員改選もあり、十分な衛生管理の下、2年ぶりの対面での会議となりました。

【評議員会 概略報告】

評議員総数10名中、出席9名 議長：山中信子氏、議事録署名人：小坂祐子・野地次男氏を選出し議事に入った。



令和3年度事業計画は介護人材・資金確保に努め既存各事業運営を安定すること。そしてグループホーム2号館開設である。

【決議事項】

第1号議案：令和2年度計算書類の承認および監査報告 諸岡理事より、財産目録、貸借対照表、収支計算書を説明した。その後柴田監事より5月22日業務監査・会計監査の結果、すべて適正であると発表された。

評議員A氏「前年度に比べ赤字幅が大きいことの説明が欲しい」 松島理事より、初年度事業は8ヶ月分の実績しか反映されていない事を説明した。他に質問はなく全員賛成で決議した。



議案説明に聞き入る評議員

【理事長就任ご挨拶】 諸岡朋子

この度共慈会第2期理事長に就任しました。社会福祉法人共慈会は、社会福祉法人として2期目ですが、前身NPO法人虹の会、さらにその元である任意団体なきぎ助け合いの会、合わせて20年の歴史を持ちます。改めて、長きに亘り地域の皆様に育てられている組織の運営を担うという、責務の重大さを痛感しております。



池山前理事長は、NPO法人時代から会長を務められ、社会福祉法人への転換、更に共慈会初代理事長として法人の安定化と理念の継承に情熱を注がれました。そのようなお姿を身近で拝見できたことは、私の貴重な財産となっております。池山前理事長はじめ、歴代役員・職員が築き上げた

第2号議案：第2期役員選任について松島理事より、1期役員は任期満了に付き全員退任する。そこで2期役員として10名の推薦者の就任理由を述べて、一名ずつ選任可否を求め全ての役員が選任された。なお、池山恭子・渋谷三枝子理事は任期満了にて退任した。（敬省略）

【第2期理事】 大星太郎 佐々木史子 高田哲 滝澤洋雄 田中紘太 松島なをみ 山崎智博 諸岡朋子

【第2期監事】 柴田利春 宮地清

られた功績と理念を受け継ぎ、地道に努力してまいりたいと思います。現在、新型コロナウイルスの感染拡大によって、地域の誰も置き去りにしない福祉サービスの提供がこれまで以上に求められています。地域の居場所「虹の空」カルチャーデイでの笑い声がまた、響き渡る日を待ち望んでおります。

地域の皆様からは流行の最中、多事多難な折にも関わらず、寄付や励ましの品々等、ご支援を賜りました。心より感謝申し上げます。

今後も、共慈会の理念であり必要とされている社会福祉活動を、地域の方々と共に考え推進し、共に慈しみ合い、慣れ親しんだ地域で自分らしく生きることが実現できるよう、職員と力を合わせていく所存です。引き続きご支援、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

第3号議案：退職慰労金について

松島理事より定款10条に基づき、役員退職慰労金規定策定を提案し、審議の結果全員一致で、原案通り決議された。以上で全議案が承認決議され、議長は解任された。

【池山理事長挨拶】

コロナ禍の中、議長はじめ皆様のご協力のおかげで全議案が成立しました。私は今日をもって理事長を退きますが、共慈会が発展できるよう、今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。

第1期役員の皆様お疲れさまでした！そして第2期も重任、新任の方々運営舵取り宜しくお願いします。



【新任役員ご紹介】

高田哲理事は長年金融関係で勤められ、地域自治会でも活躍されておりました。共慈会の財務管理を中心に堅実な運営に大きな力を発揮されると、理事会より推薦され、第3回定時評議員会で承認されました。

退任ご挨拶

第1期理事 渋谷三枝子

共慈会の理事をお引き受けしたものの2年間お役に立てないまま、退任させていただくことになり大変申し訳ございませう。私は民生児童委員として8年目となりますが、その活動に共慈会から貴重な時間とお知恵を拝借し心強い応援をしてくださりました。改めて厚く御礼申し上げます。民生委員として高齢者の方々に接する機会が多くあります。皆様共通の思いはたとえ身体と記憶が少し不自由になったとしても「住み慣れたこの地で生活を続けたい」とのお気持ちの方が多くいます。

そして「近くに『共慈会』があつて良かった」とのお声をお聞きます。どうぞ、引き続きこのような方々の思いを支えて頂きますよう益々のご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

退任ご挨拶 第1期理事長 池山恭子

コロナ禍の中、退任の希望を発するに感もありましたが、私は令和3年度第1回理事会において第1期の理事を退任いたしました。思えば、NPO法人なぎさ虹の会第3期から第16期14年間会長を、社会福祉法人共慈会で理事長を2年勤めました。私はかねがね事業を進めには、清新の気風をもって臨むのがふさわしいと思ひ、人にも語っておりまして。今回の退任はいささか遅きに失したの感があります。幸い新理事長にふさわしい後輩も育ってくれましたので、この度新理事長へ事業の引き渡しを実現することが出来ました。新理事長には業務執行理事を務めた諸岡朋子理事が第2回理事会で承認されました。今後の共慈会を背負って立つ理事長にふさわしい理事「経営に強く虹の会で培った地域との連携を引き継ぐ人、ITに長けた人そして対話を大切に人」にふさわしいのは諸岡朋子理事との意見が一致しました。年若い理事長ですが、理事、職員一同で新理事長を支え、今以上に社会福祉法人共慈会の理念を揺ぎ無く事業を発展させていくと確信しています。



皆様の長きに亘つてのご支援深く感謝申し上げます。今後も共慈会への変わりないご支援、ご協力をお願い申し上げます。これからは地域の通い場「虹の空」などでお会いすることが多くなるでしょう。フレイル予防など皆様と一緒に企画し楽しみましょう！

♥困った時の支え合い♥

「共慈会サポート」についてのご質問

Q1「長年虹の会会員で年会費を4月に収めていましたが、会員更新や会費はいらないのですか？」

Q2「急なお助け依頼も可能ですか？」

A1「はい、社会福祉法人は広く地域の皆様福祉をお届けしますので、会員にならないとサービスが受けられないことはありません。みなさまの身体状況が変わることがあるので、毎年1回更新の登録お知らせを入れる予定です。

会費はありませんが、事業運営のための寄付は、ありがたくお受けしています！」

A2「共慈会職員が活動できる時間帯で対応させていただきます。」